

事業所名

放課後等ディイサービス HEROIS

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

4月

1

法人（事業所）理念	私たち事業所、保護者・教育機関が三位一体となって連携を図り、事業所全体で情報を共有しながら、一人ひとりの成長を温かく見守ります。そして、どのような時でも子どもの可能性を信じ、決して諦めることなく支援し続けます。							
支援方針	子どもたちが楽しんで自発的に取り組めるような療育を提供し、一人ひとりの課題に合った支援を行う。							
営業時間	10 時	30 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり	なし	
	支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>元気に健康で学校生活を過ごすことができるよう、手洗いうがいを都度促していく、習慣化させていく。</li> <li>衛生や生活習慣に関するSST等を行い、健康・生活面の意識を高めていく。</li> </ul>						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>粗大運動や微細運動など様々な活動を通して、運動能力向上を目指していく。</li> <li>絵の具や粘土などを使用して製作活動等を行い、指先の感覚や巧緻性を養う。</li> </ul>						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>今は何をするべき時間なのかを伝えることで、物事の適切な優先順位が自身で立てられるようにする。</li> <li>状況を見て判断し、その場に合った適切な行動が自身ができるようにする。</li> </ul>						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>場面によって今どのような気持ちなのかヒアリングを行う。自分の気持ちを理解し、言葉で他者に分かりやすく伝えられるようにする。</li> <li>自分の話をするだけでなく、他者の会話にも耳を傾けられるよう、適切な相槌や返答の練習を行い、スムーズなコミュニケーションが取れるようにする。</li> </ul>						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部と連携することで、事業所内だけでなく公共でのマナーが学べるようにする。</li> <li>余暇時間や活動を通して、他者との関わりでやって良いこと、悪いことの区別が付けられるようにする。</li> </ul>						
家族支援		SNS等を活用し、事業所内での活動の様子をご報告する。 ご自宅での様子やお困りごとのヒアリングを行い、アドバイス等を適宜行う。	移行支援					
地域支援・地域連携			必要に応じて学校等に見学へ行き、情報共有を行う。	職員の質の向上	研修会の参加			
主な行事等		遠足など						